



新庄村立新庄中学校
学校だより

切磋琢磨

第11号
令和5年
2月18日
発行者 新家

高校入試本番

1月24日から26日にかけて、この冬一番の寒気が流れ込み、岡山県で初となる「顕著な大雪情報」が発令され、記録的な大雪に見舞われました。高速道路や一般道も通行止めになるなど、交通機関にも大きな影響が出ました。新庄村内でも70cm以上の積雪となり、25日中に除雪が完了できない状況でした。学校も25日、26日の2日間を臨時休校としました。26日は私立高校の1期入試だったので心配しましたが、全員無事に受験することができました。これから定期的に寒波が到来するようです。まだまだ寒い日が続きそうです。登下校時には路面の凍結や屋根からの落雪等に十分注意してください。9年生は2月8日、9日に県立特別入試があり、前半戦の山場を乗り越えました。3月の一般入試まで緊張感を持ちながら、面接問題に取り組んだり、面接に臨んだりしています。最後まで頑張りたいと思います。最

「受験は団体戦」

本人はもちろん、家族、教職員、後輩、「チーム新庄」で全員が合格を手にするまで、バツクアッパしていきたいと思います。



9年生応援プロジェクト

1月24日(火)、受験を控えた9年生を応援する毎年恒例の『9年生応援プロジェクト』を行いました。8年生が中心となり、7年生全員で放課後などを使って作った手作りのミサンガと7・8年生全員の応援のメッセージを書いた合格祈願の寄せ書きを贈りました。いろいろな活動や学校行事をリードしてきた9年生を応援したいという思いが込められています。寄せ書きは9年生の教室後ろの掲示板に貼っており、力強いエールを送っています。



また、この日に合わせて、新庄村からは新庄神社の合格祈願のお札とお守り、そしてヒメノモチをいただきました。「力餅を食べて粘り強くがんばってほしい」「村をあげて応援しています」という激励のお言葉とともに、小倉村長様が一人ひとりに声をかけながら直接手渡ししてくださいました。

それぞれが、多くの皆様の応援を力にして高校入試に臨んでくれると思います。



授業の様子から(家庭科)

7年生(調理実習)

7年生の家庭科では、3学期になって調理実習に取り組んでいます。1月18日には、村の栄養委員さんに指導いただきながら、「お弁当作り」に挑戦しました。慣れない手つきで苦戦している生徒もいましたが、一生懸命頑張り、美味しそうなお弁当ができました。また、2月10日には、自分たちだけで「肉じゃが」を作りました。おうちでも是非成果を発揮してほしいと思います。



9年生(保育実習)

9年生の家庭科では、2学期後半から保育の学習を進めています。学習のまとめとして、授業の中で作成したおもちゃを持って、1月17日に新庄村保育所を訪問しました。コロナ感染症対策として3~5歳児のみの参加とし、園児もマスクもきちんと着用した上で、おもちゃの遊び方を説明し、距離をとって、短時間だけの交流を行いました。園児たちも大喜びで、生徒たちと一緒に遊び、楽しいひとときを過ごすことができました。



全国学校給食週間

日本の学校給食の発祥は、明治22年とされています。その後、都市部を中心に広まり、戦後の厳しい食糧事情を乗り越え、全国的に普及していきましました。1月24日から30日までの1週間は「全国学校給食週間」として制定されています。子どもたちの食生活を取り巻く環境が大きく変化し、偏った栄養摂取、肥満傾向など、健康状態について懸念される点が多く見られる今日、学校給食は子どもたちが食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身に付けるために重要な役割を果たしています。この期間中、菊池栄養教諭からいろいろなテーマで食育についての話をしてもらったり、特別メニューを提供してもらったりして、感謝しながら美味しく給食をいただきました。

1月24日には、小学校で収穫した「ヒメノモチ」を使った「新庄おこわ」が、地元食材を使った副食とともに給食に出されました。その様子は山陽新聞(1/31付)に大きく掲載されました。

みんなが気持ちよく食べられるように、ていねいに配膳しましょう!

2・3月行事予定

日	曜	時数	給食	朝学習	部活	モジュ	下校	バス	学校行事
20	月	6	○	集会	○	×	16:30 17:00	17:00	生徒集会
21	火	6	○	夕国	○	理	16:30 17:00	17:00	
22	水	5	○	夕社	×	×	14:45	15:30	直前テスト(9年)
23	木								天皇誕生日
24	金	6	○	夕数	○	英	16:30 17:00	17:00	中学校入学説明会
25	土								
26	日								
27	月	6	○	夕理	×	国	16:15 16:30	16:45	7・8年テスト週間 質問教室
28	火	6	○	夕英	×	社	16:15 16:30	16:45	質問教室
1	水	5	○	テ勉	×		14:45	15:30	
2	木	6	○	テ勉	×	数	16:15 16:30	16:45	質問教室
3	金	6	○	テ勉	×	理	16:15 16:30	16:45	質問教室
4	土								
5	日								
6	月	4 6	○	テ勉	×	英	13:20 16:30	13:20	7・8年学年末テスト ①②③ 質問教室④
7	火	5	○	テ勉	×		15:00	15:00	7・8年学年末テスト ①②③④
8	水	5	○	朝読	×		14:45	15:30	県立一般入試 (学力検査)
9	木	5	○	朝読	○		16:30	17:00	県立一般入試 (面接・実技)
10	金	6	○	朝読	×		16:00	16:00	9年生を送る会①②③ 卒業式予行⑤⑥
11	土	4	×		×		12:00		卒業式②③
12	日								
13	月								振替休業日
14	火	5	○	夕国	○		16:30	17:00	
15	水	5	○	夕数	×		14:45	15:30	
16	木	5	○	夕社	○		16:30	16:30	代表委員会
17	金	3	×	夕英	×		12:00	11:55	小卒業式
18	土								
19	日								
20	月	5	○	夕理	×		16:00	16:00	委員会
21	火								春分の日
22	水	5	○	集会	×		14:45	14:35	給食最終 生徒集会 大掃除⑤
23	木	3	×	朝読	×		12:00	12:30	
24	金	2	×		○		11:30	11:35	修了式①
25	土								
26	日								初出式
27	月								
28	火								
29	水								
30	木								
31	金								

楽しかったスキー実習

今シーズンはひるぜんベアバレースキー場でのスキー実習は小雨の中で1月13日の1回だけしか行えず、大山でのスキー実習も延期となり、実施できるかどうか心配しましたが、24日からの大雪でスキー場にもたくさんの雪が積り、2月8日(水)、4年ぶりに大山でのスキー実習を行うことができました。大山で滑るのが初めての方がほとんどでスケールの大きなスキー場で今シーズンの総仕上げをすることができました。午前中はあられが降ったり、霧が発生したりしましたが、午後からは晴れてきて、日本海や周辺の山々の美しい景色を眺めることもできました。全員が急斜面に挑戦し、Aグループの生徒は大山のすべてのコースを制覇することができました。スキーは、各人の年齢に応じて楽しめ、冬の体力づくりに適したスポーツです。身についた技術やマナーを、人との交流や個人の趣味として生かしていけるものと思います。講師の先生方には今シーズンも熱心に指導していただき大変ありがとうございました。

～生徒の振り返りより～ (☆印象に残ったこと、◎学んだこと、考えたこと、感想等)

- ☆板を平行にして滑るコツを教えてもらったこと。バランスが大切なので鍛えてみようと思った。
- ☆山は傾いているから人は山に直角になるように滑らなければならない。
- ☆カーブをするときも板をまっすぐにして滑る。
- ☆曲がりたい方向に体を向ける。
- ☆リズムを刻んで滑る。
- ☆エッジを立てること。どちらかの足に体重をかける。
- ◎学んだことは数え切れないくらいあって、坂本さんには大変お世話になりました。(もっと教わりたいことがたくさんあります。)
- ◎スキー場(中ノ原エリア)の最頂点のリフトから見える弓ヶ浜、大山、日本海が絶景でした。◎チャンピオンコースで止まらずに滑れたことです。
- ◎大山の全コースに行ってもよい思い出になりました。将来はボランティアという立場に立ってスキーを楽しみたいです。
- ◎みんなと楽しく滑り、講師の方の言葉も参考にして上手くなれた気がする。
- ◎「中ノ原コース」はスノボ客でにぎわっていたのでとんでもない人数だった。それを避けるために大回りや小回りを使い分けたのは練習してよかったと思った。
- ◎雪山を降りるだけの行為にあれほどの爽快感や楽しさを感じられるのはそれだけスキーが長い歴史の中で洗練されてきたウィンタースポーツということなのだろう。小学生からそれをさせてもらえる新庄は最高。



9年生も...

受験モードだった9年生ですが、雪がたくさん積もったグラウンドで雪像づくりとそり遊びを楽しみました。童心に返って無邪気に遊び、受験勉強で疲れた心身をリフレッシュすることができました。新庄学園での生活もあとひと月足らずです。ともに頑張ってきた同級生との時間を大切にしたいと思っています。

切磋琢磨

1月後半からはコロナも少しずつ収まってきて、岡山県でも先週は約4か月ぶりに感染者数が200人を下回るなど、第8波はピークアウトしてきているようです。新型コロナウイルスの流行が始まって4年目に入り、5月8日には感染症法上の位置づけが季節性インフルエンザと同等の5類に移行することが発表されました。日常生活に浸透してきた基本的な感染症対策が大幅に緩和されることとなります。学校も4月からは日常が戻ってきます。令和4年度もあとひと月あまりとなり、今年度のまとめと新年度の新たなスタートに向けてしっかりと準備をしてほしいと思います。